



登り藤

令和7年7月18日(金) 発行

令和7年度 第5号

江戸川区立南葛西第二中学校

夏休みの44日間をより有意義なものにするために

校長 古澤 浩一

今年の夏休みは44日間となります。「1年間の12%」と考えて、さらに有意義なものと願っていることを終業式で呼びかけました。また、『夏季休業中のしおり』には「1 自主自律の習慣を身に付ける夏にしましょう」「2 地域や社会、そして自分の未来を考える夏にしましょう」「3 「礼譲」の思いをもち、自他の生命を大切にする夏にしましょう」と掲げ、励ましの言葉としたところです。

保護者や地域の皆様方には、この44日間は生徒の成長をさらに身近で感じ、励まし、見守っていただく期間となります。学校や教職員としては、毎日顔を合わせ、学びあってきた生徒と過ごす機会が減る期間でもあります。この期間を生徒本人が目標をもち、計画し、意識して過ごす価値はさらに高まります。

これまでの夏休みにうまくいったことは生かし、反省すべきところがあったところは繰り返さないように意識し、ここまで中学校で学んできたことを、家庭や地域でしっかりと生かし、自分を鍛え・磨く期間として毎日を大切に過ごして欲しいと思います。

生徒一人の決意や努力だけではできないこともあろうかと思えます。改めて、保護者の皆様と学校・地域・関係機関が連携して、夏休みがよい思い出の残るものとなるようにしていきたいと考えます。

さて、本年度の「全国学力・学習状況調査」の調査結果等が公表されました。右のQRコードから各種資料を閲覧することができます。



数学の「思考・判断・表現」の力を測る問題では「知識・技能」を問う問題より平均正答率が下回ったことや、全国平均正答率は国語54.6%、数学48.8%であること、国語は全14問のうち記述式4問の平均正答率が25.6%にとどまったことは報道もされています。

さらに「質問調査結果(速報)」では、「学校の授業時間以外の勉強時間」は減少傾向で「平日の勉強時間(学習塾で勉強している時間等を含む)」が1時間未満の生徒が37.9%(うち「全くしない」が7.7%)と示されています。このような数値を、学習習慣・生活習慣を見直すヒントにして欲しいと願っています。

夏休みは読書や自学自習を含め、よりよい学習習慣を定着させるためには、大きなチャンスでもあります。逆に、生活のリズムが崩れやすい期間でもあります。生徒は「夏ならではの楽しみ」をあれこれと思い浮かべているところですが、ぜひ明日からの毎日を「自律」「礼譲」「開拓」の実践の日々として取り組み、経験や体験、自ら挑戦したこと、ご家族や地域の方々のために努力したこと等、たくさんの思い出を積み重ね、心身ともに大きく成長した生徒たちと再会することを教職員一同楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様、1学期のご支援・ご協力ありがとうございました。

引き続き細やかな見守りや働きかけなど、多種多様にご助力をいただくことばかりかとは存じますが、南葛西第二中学校の生徒たちをどうぞよろしくお願いいたします。



①子供のSOSの相談窓口(文部科学省)

終業式では「自他の生命を大切にする」ということを「性暴力」への注意喚起を含めて生徒に伝え、相談シート等の配布もいたしました。左のQRコードからは、文部科学省等による相談窓口も複数知ることができます。

②児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口

別途 tetoru でも配信いたします。保護者の方も相談できる窓口です。



③東京都こどもホームページ「相談窓口」

さまざまなトラブルは、生徒だけでは解決できることばかりではないことから、東京都では生徒が相談できる窓口を一覧にして公開しています。ぜひ一度ご確認いただき、なにかの時に、必要に応じてふと思い浮かべることができるようにしたいと思います。

◇「ヤングケアラー」への支援について

「子ども・若者育成支援推進法」第2条に「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」（ヤングケアラー）等に「その困難の内容及び程度に応じ、当該子ども・若者の意思を十分に尊重しつつ、必要な支援を行う」と定められています。文部科学省・こども家庭庁がさまざまな施策を展開していますが、本校では、関係資料の配布や動画の視聴を実施するとともに、スクールカウンセラーや担任等による面接を実施する際には、ご家庭での生徒の頑張りの努力についてもうかがわせていただき、ご相談させていただくこともあるかと存じます。なにかご心配なことがありましたら、お知らせいただけますと幸いです。



◇ 中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)について

中学校英語スピーキングテストの資料等を、東京都教育委員会が公開しています。

3年生は11月23日の受験に向け、1・2年生はそれぞれ「YEAR 1」「YEAR 2」に向けて、この夏のうちに「サンプル問題」等を含めて確認するなどして、今後の英語学習に生かしてみるのもよいのかと思います。



◇ 道徳授業地区公開講座・学校公開へのご参観・ご参会ありがとうございました

7月12日（土）に実施した「道徳授業地区公開講座」「保護者会」には多数のご参観・ご参会を賜り、ありがとうございました。これまでも増して「特別の教科 道徳」では、教科書を主教材としたさまざまな教材による学びにとどまらず、家庭・地域・学校が一体となり、学んだことを家庭や地域など校内外で実践することによって、豊かな心を育てていくことが求められています。

保護者の皆様方には、時間は限られた中ではありますが、各授業の工夫や生徒の変容を見ていただくことができたかと思います。引き続き、地域やご家庭と協調しながら、実践していくことが今後に生きる力を育む上で、重要になってきます。規範意識を育むとともに、「行動化」できた時にこまめに認め、伸ばしていくことで、自己肯定感や自己有用感もさらに磨かれていくのだと思います。

本校では、研究課題「魅力ある学校づくり」について研究主題「国際社会に貢献できる人材の育成を目指して～『プラス1クラス制』による「集団生活へのよりよい適応」と「良好な人間関係の構築」を目指して～」を掲げた『江戸川区教育課題実践推進校』の研究実践のひとつとして「ローテーション制の道徳授業」を実施しています。

学んだことを学校内外での行動の中で、実践して試行錯誤していく中で、さまざまな心の動きや気づきが出てきます。少なからず葛藤もあることでしょう。

そのような経験を通じ、「心豊かで思いやりのある、国際社会に貢献し、自律・礼譲・開拓の精神をもって活躍できる生徒」を育み、「いじめ」「問題行動」などの未然防止や早期発見・早期解決につなげていきたいと考えています。

ご家庭でも、道徳教育での学びを生徒が実践・活用する中で「正しい知識と習得した技能を試す」姿が見られることがあるかと思います。

その際には、ぜひ、ささやかであっても以前より優れた行動ができていく姿に対し、機をとらえて称賛していただけますと、生徒はさらに自己肯定感を高め、より自己有用感を高め、さらに実践しようと意識することにつながっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



8月・9月当初の主な予定

8月12日（火）～15日（金）学校閉庁日

9月1日（月）始業式

2日（火）給食始

3日（水）～6日（土）学校公開

5日（金）SOSの出し方教室（1年）

6日（土）学校説明会

8日（月）振替休業日

9日（火）生徒会朝礼・専門委員会・中央委員会

11日（木）・12日（金）中間考査

16日（火）生徒会朝礼

18日（木）～20日（土）修学旅行（3年）

26日（金）生徒会役員選挙・水泳指導終

※本校ホームページも随時更新しています。ぜひ本校生徒の活躍の様子をご覧ください。➡

